

相互作用チェック（併用禁忌・併用注意）DB

■ 概要

- ・医薬品の相互作用チェックを可能とするデータベースです。
- ・医療用医薬品同士だけでなく、OTC医薬品、サプリメント成分、飲食物とのチェックも可能です。

■ 特徴・機能

- ・医療用医薬品とOTC医薬品、OTC医薬品同士、医療用医薬品とサプリメント、医療用医薬品と飲食物の組み合わせについても、相互作用のチェックを行うことが可能です。
- ・添付文書の【相互作用】以外の項目に相互作用に関する記載がある場合についても、漏れなくチェックを行うことが可能です。
- ・チェックレベル、起こりうる臨床症状（発現事象）、作用機序（理由）などを表示することが可能です。

■ 目的・利用場面

- ・医療機関システムの電子カルテにおける処方時の一次チェック、薬剤部門における過去の投薬歴を含む二次チェックにご利用いただけます。
- ・調剤薬局システムにおいて、処方箋受付時のチェック、複数の医療機関からの処方薬間でのチェックにもご利用いただけます。
- ・ヘルスケアシステムにおいて、電子おくすり手帳などと連動した服用（使用）薬全てのチェックにご利用いただけます。

■データ例

『バルネチール錠100』と『アナフラニール錠25mg』の組み合わせの場合

『バルネチール錠100』の添付文書の【相互作用】の項目において、「QT延長を起こすことが知られている薬剤」は例として一部のみ記載されておりますが、「～等」に対応する対象医薬品を、相手薬の添付文書・インタビューフォームや文献などを調査し登録しております。QT延長を起こすことが知られている医薬品として『アナフラニール錠25mg』を登録しているため、「禁止」のチェックがかかります。

『バルネチール錠100』の添付文書（抜粋）

10. 相互作用		
10.1 併用禁忌(併用しないこと)		
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
QT延長を起こすことが知られている薬剤 イミプラミン(トフラニール) ピモジド(オーラップ)等 [2.8、11.1.5参照]	QT延長、心室性不整脈等の重篤な副作用を起こすおそれがある。	本剤及びこれらの薬剤でQT延長、心室性不整脈が報告されており、併用によりQT延長作用が増強するおそれがある。

『アナフラニール錠25mg』の添付文書（抜粋）

11. 副作用
11.1 重大な副作用
11.1.9 QT延長、心室頻拍 (Torsade de pointesを含む)、心室細動(いずれも頻度不明) [2.6、8.8参照]



上記の併用禁忌をもとに、以下のようにデータ登録

『バルネチール錠100』と『アナフラニール錠25mg』のデータ（概略）（禁止のみ抜粋）

『バルネチール錠100』
【項目】相互作用（併用禁忌）の項
【併用薬剤】QT延長を起こすことが知られている薬剤『アナフラニール錠25mg』
【発現事象】QT延長・心室性不整脈等の重篤な副作用
【指示】 禁止
【理由】本剤及びこれらの薬剤でQT延長、心室性不整脈が報告されており、併用によりQT延長作用が増強

■ システム、Web等での表示例

○○ ○○ 様

○月○日生 ○歳 男 確認日 ○年○月○日

薬品名	1日量	投与日数
バルネチール錠100	3錠	14日分
アナフラニール錠25mg	2錠	14日分

 禁止

【対象薬剤】バルネチール錠100

【併用薬剤】QT延長を起こすことが知られている薬剤
「アナフラニール錠25mg」

【アナフラニール錠25mgはQT延長を引き起こす
(可能性のある)薬剤】
バルネチール錠100とアナフラニール錠25mgはQT延長、
心室性不整脈が報告されており、併用によりQT延長が
増強するおそれ